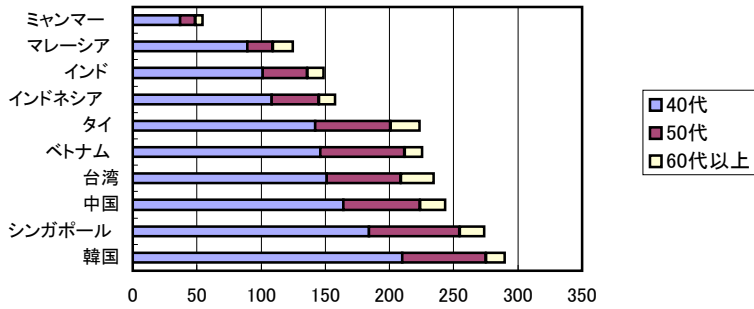


AMC101 4月「アジアに関するアンケート」集計と分析

総応募数 851名 男性 465名 女性 386名  
 年代別：40代 556名、50代 224名、60代 62名、70代 7名、80代 2名

Q1. アジアで興味のある国をおしえてください。(複数回答可)

	40代	50代	60代以	合計
韓国	210	65	15	290
シンガポール	184	71	19	274
中国	164	60	20	244
台湾	151	58	26	235
ベトナム	146	66	14	226
タイ	142	59	23	224
インドネシア	108	37	13	158
インド	101	35	13	149
マレーシア	89	20	16	125
ミャンマー	37	12	6	55
その他				28



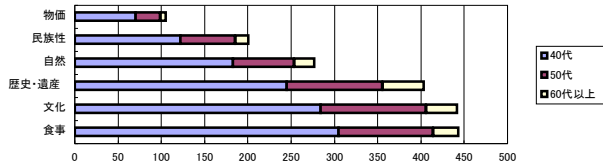
韓流ブームを反映してトップは韓国だが、50代ではトップが英語圏のシンガポール、そして2位にベトナム、60代以上ではトップが台湾で2位がタイに入れ替わる。中国からベトナムに生産拠点を移すなど経済的なつながりが強くなる中、団塊の世代(特に男性)にベトナムへの関心が高まっているのがわかる。

Q2. Q1.でお答えいただいた国の魅力はなんですか？(複数回答可)

	40代	50代	60代以	合計
食事	305	109	30	444
文化	284	122	36	442
歴史・遺産	245	111	48	404
自然	183	71	23	277
民族性	122	64	15	201
物価	70	29	7	106
その他				19

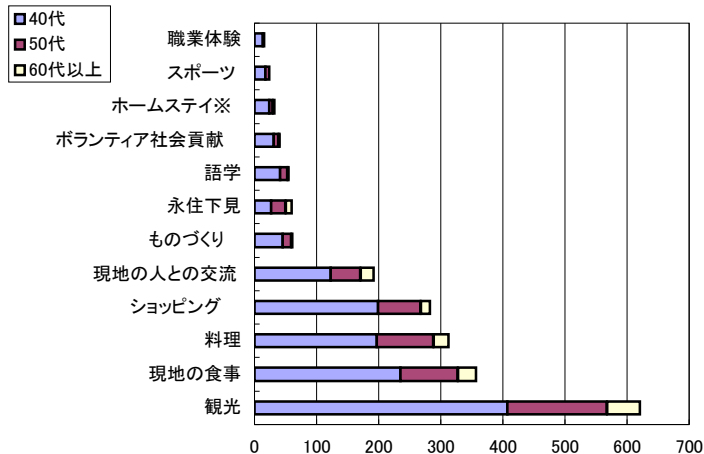
アジア各国の魅力は全体では、「食事」と「文化」、そして「歴史遺産」という結果になった。  
 年代別で見ると、40代は食に、50代は文化に、そして60代以上は歴史遺産に、と興味の対象が変化している。

男女別で見ると、食事と物価に関してのみ、女性のほうが回答が多い。やはり女性は食と買い物に関心が高いようだ。



Q3. Q1.でお答えいただいた国に実際行くとしたら、どんなことを体験したいですか？(複数回答可)

	40代	50代	60代以	合計
観光	407	161	54	622
現地の食事	235	93	30	358
料理	197	92	24	313
ショッピング	199	69	15	283
現地の人との交流	123	48	22	195
ものづくり	45	15	2	62
永住下見	27	23	11	61
語学	41	13	2	56
ボランティア社会貢献	31	8	2	41
ホームステイ※	24	6	3	33
スポーツ	18	7	0	25
職業体験	13	3	0	16
その他				10

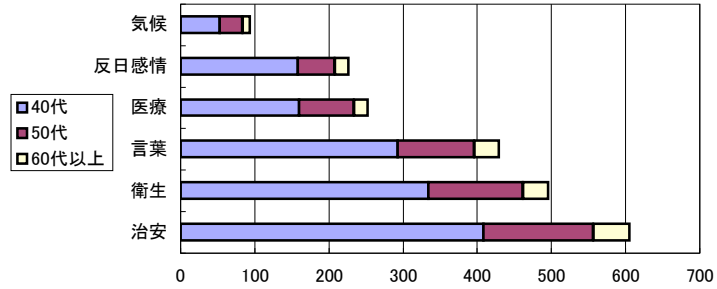


世代を問わずトップは観光。そして現地の食事。それよりも一歩踏み込んだ体験を求めるミドル以上というのは、増えてきているとはいえまだマイノリティであるのがわかる。男女別で見ると、男性より女性の比率が高いのがショッピングとホームステイ。そして語学と職業体験、ものづくりでは男女が拮抗する。女性のほうが、現地で何かを学びたい意欲は強いのかもしれない。料理は女性が得意かと思いきや、どの年代でも男性のほうが多かった。「男の料理」が流行ってきている時勢を反映している。

AMC101 4月「アジアに関するアンケート」集計と分析

Q4. Q1.でお答えいただいた国に実際行くとしたら、どんなことを不安に思いますか？（複数回答可）

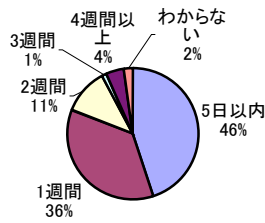
	40代	50代	60代以上	合計
治安	408	149	49	606
衛生	334	128	34	496
言葉	293	103	34	430
医療	160	74	19	253
反日感情	158	50	19	227
気候	53	31	10	94
その他				4



旅行やロングステイの三大不安要素・「治安」「言葉」「医療」にアジアの場合「衛生」が加わり、衛生への不安が言葉や医療をしのご結果となった。鳥インフルエンザが猛威をふるったのも記憶に新しいため余計に不安が増しているものと思われる。アジアの商品販売には衛生面も含めた「安全・安心」への配慮が欠かせない。男女別で見ると、気候のみ女性が男性の回答を上回った。南国の暑さや日差しが強くなるのは女性ならではの不安といえる。

Q5. Q1.でお答えいただいた国に実際行くとしたら、どれくらいの期間行きたいですか？

5日以内	383
1週間	306
2週間	95
3週間	11
4週間以上	38
わからない	18



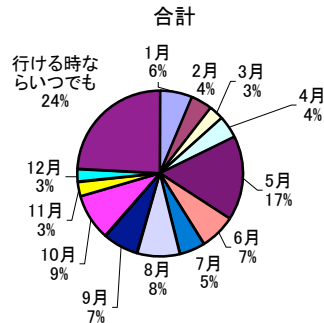
5日以内が半数近く、1週間以内が8割を占める。3週間よりも4週間以上のほうが多いのは、2週間越えると滞在目的が観光からロングステイに移るからといえる。

韓国・台湾・中国のように2-3時間で行ける東アジアならば5日間以内で十分だが、フライトが5-6時間かかる東南アジアでは、1週間くらいほしい、と考える人が多いと思われる。

60代以上のシニアでも、一番多いのが5日間以内(32)、そして1週間(28)と続く。短期間で気軽に行けるのがアジアの魅力の一つであるからともいえる。

Q6. Q1.でお答えいただいた国に実際行くとしたら、いつ頃行きたいですか？

	合計
1月	55
2月	37
3月	26
4月	38
5月	145
6月	60
7月	45
8月	71
9月	63
10月	79
11月	24
12月	23
行ける時ならいつでも	212



一番人気は5月。気候がよいのとGWを利用して、という人が多いと思われる。7月8月の夏休みよりも10月のほうが人気なのは、これもやはり気候と航空券のピーク時をはずしたいという思惑があると思われる。とはいえ、行ける時ならいつでも、という回答が40代50代では一番多かった。60代以上では、行ける時ならいつでも、と回答した人と5月と回答した人が同数でトップだった。